

自公政権退場させ 「国民が主人公」の 新しい政治を

自公政権のもとで、くらしから安心と希望がうばわれてきました。

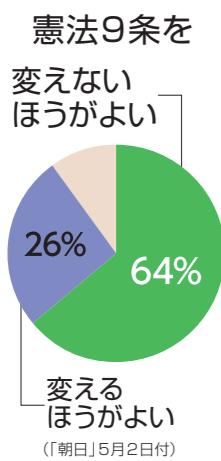
「使い捨て労働」がひろがり、「働く貧困層」が1000万人をこえました。社会保障切り捨て政策は、大量の「医療難民」「介護難民」を生みだしました。「将来は貧しくなる」と感じる国民が6割近くにものぼっています。

日本共産党は、国民のみなさんの“不安と怒り”をわが心とし、自公政権を退場させるために全力をつくします。自公政治にかわる「国民が主人公」の政治の実現をめざします。



日本共産党

くわしくは次のページを
ご覧ください。



自衛隊の海外派兵にきびしく反対。日本共産党は、「蟹工船」の時代から、反戦平和ひとすじです。

「海外で戦争する国づくりやめよ」

志位和夫委員長「高齢者の差別医療をおこなう国が他にあるか」
首相「把握していない」
(衆院本会議2008年1月22日)

共産党は後期高齢者医療制度の原型がもりこまれた決議に唯一反対。「共産党だけが本質をついてきた」(川崎元厚労相)。

「75歳すぎたら、うばすて山、なんて…」

将来は
「豊かになる」11%
「貧しくなる」57%
(文科省所管の研究所調査)

共産党は後期高齢者医療制度の原型がもりこまれた決議に唯一反対。「共産党だけが本質をついてきた」(川崎元厚労相)。

「使い捨ての働きかせ方はもうゴメン」

「建設的野党」がのびてこそ 国民のための政治が 実現できます

総選挙後、民主党中央の政権ができたら—。民主党は、「財界中心」「軍事同盟絶対」という政治のゆがみの大もとをただす立場がありません。日本共産党は、「国民が主人公」の日本をめざします。

国民の願い実現の 推進役

後期高齢者医療制度の廃止、高校授業料の無償化、生活保護の母子加算の復活など、政策



個々の問題では、「良いものは賛成、悪いものは反対」の立場で、現実政治を一步でも二歩でも動かすために力をつくします。

を積極的に提案し、他の党とも協力して、切実な願いを実現するために力をつくします。

まちがった政治への 防波堤

民主党の「マニフェスト」には次のような大問題があります。

消費税 「年金財源」として消費税増税が必要という立場です。軍事費や大企業減税を「聖域」とする立場では、消費税増税にならざるをえません。

憲法 「国連が決定すれば海外での軍事活動に乗りだすように憲法9条を変える」という方向がのべられています。海外で戦争する国づくりは許せません。

農業 「米国との自由貿易協定(FTA)締結」と明記。「そんなことをしたら日本農業は壊滅する」—多くの人々から批判の声があがっています。

比例削減

「ムダ削減」のためとして衆院比例代表を80削減すると明記。民意を反映する比例代表を半減されれば、衆院の95%の議席が自民・民主で独占されてしまいます。

「政治が身をけずる」というなら、年320億円の政党助成金こそやめるべきです。

日本共産党は、政治的立場のちがいをこえ、日本の議会制民主主義をまもるため、比例削減反対の一点で国民が力をあわせることを心からよびかけます。

「国民が主人公」の 民主的政権

「財界中心」「軍事同盟絶対」から、「国民が主人公」へ、日本の政治の大改革をもとめてたたか

います。それを実行する政府=民主連合政府を樹立するために力をつくします。

日本共産党 を大きくのばして下さい

財界中心、軍事同盟絶対 政治のゆがみを 大もとからただす党です

日本国憲法には「国民主権」と書いてあるのに、自公政治の実態は、内政は「財界中心」、外交は「日米軍事同盟絶対」で、国民はそっちのけです。

日本共産党は、この政治のゆがみを大もとからただし、憲法どおりに「国民主権」—「国民が主人公」の日本への改革をめざす政党です。この立場にたつてこそ、国民の願いを実現できます。

財界、アメリカに働きかけ 現実を動かす

「派遣切り」やめよ 大企業に直談判

日本共産党は、日本経団連、トヨタなど、財界・大企業の代表と直接会談。「違法な『派遣切り』は人道に反し、経済も企業も未来はなくなる」と雇用への社会的責任をはたすことをもとめました。

ユニクロ・柳井正会長「大企業に共産党の人たちだけが訪問し『雇用の維持』をもとめたが、本来は総理がいくべきだった」
(韓国紙「ハンギョレ」)

核兵器廃絶へ
オバマ
米大統領
に書簡

志位委員長は、「核兵器のない世界の追求」を宣言したオバマ演説を歓迎。「核兵器廃絶の国際交渉」を要請する書簡を大統領におくり、オバマ大統領側からは、「あなたの情熱をうれしく思う」との返書が届きました。アメリカ合衆国と日本共産党との間に公式の話し合いルートがひらかれたことは重要です。

